



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

上場取引所 東

コード番号 8462 URL <http://www.fvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 直人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部管掌 (氏名) 富永 真哉

TEL 03-6262-5367

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	84	△32.2	△129	—	△128	—	104	—
29年3月期第1四半期	124	74.8	△219	—	△223	—	△120	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 104百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △226百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.77	11.76
29年3月期第1四半期	△16.98	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,665	3,535	89.7
29年3月期	3,584	3,431	88.8

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,287百万円 29年3月期 3,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の配当は、未定といたします。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想は行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社All Nippon Entertainment Works 、 除外 1 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	8,902,600 株	29年3月期	8,893,300 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	1,200 株	29年3月期	1,200 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	8,893,121 株	29年3月期1Q	7,103,400 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 投資の状況	8
(2) 投資先企業の上場状況	8
(3) 投資事業組合の状況	8
(4) 四半期個別財務諸表	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における株式市場は、4月に18千円ほどであった日経平均株価は緩やかに上昇し、6月初めには約1年半ぶりに20千円台まで回復、その後20千円前後で推移する流れとなりました。一方で、世界経済の先行き不透明感は薄まることなく、不確実性の高い市場動向が続いております。新規上場市場においては、当第1四半期連結累計期間における新規上場社数が12社と、前年同期の19社と比べて減少しており、経済動向の不透明感が今後の上場社数に影響を与える懸念があります。

このような環境の中、当社の投資先の新規上場はありませんでしたが、安定収入かつ将来のキャピタルゲイン獲得に結びつく新規ファンドの設立については、コーポレートベンチャーキャピタルファンドとして、株式会社ウィルグループと共同でウィルグループHRTech投資事業有限責任組合を設立した他、Evolution Capital Management LLCと国内上場企業向けファンドFVC-EVO Growth Platform Fund Ltd. SPCを設立しました。また、当社の米国子会社であるFVC Americas, LLCが米国エンジェル投資家ネットワークRockies Venture Club（以下、「RVC」）及びRVCの会員と設立したRockies Venture Fund, I LPにおいて、コロラド州のスタートアップ企業への投資活動を積極的に行っております。

当社の新たな収益源の獲得となる事業領域の拡大に向けた取り組みとして、株式会社All Nippon Entertainment Works(以下、「ANEW」)の株式を取得し、連結子会社化しております。ANEWのビジネスモデルとネットワークをより活かせる事業モデルとして展開するために、当社の強みであるファンド組成及び投資の機能を組み合わせてまいります。また、インドのアグリテック系スタートアップ企業への支援を目的に、インド大手ステンレスメーカーのJindal Stainless Limitedと相互連携を行う基本合意書を締結しました。

当第1四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、ファンド期限の到来に伴う営業投資有価証券の売上高を前年同期に計上していた反動等により、売上高は84百万円(前年同四半期124百万円)と減収となりましたが、営業投資有価証券の減損額が減少したこと等により、営業損失は129百万円(同219百万円)と赤字幅が縮小しました。

一方、上記ANEWの株式取得に伴い負ののれん発生益232百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は104百万円(同120百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)と黒字着地となりました。

(営業収益の内訳)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
営業投資有価証券売上高	103	83.0	18	21.7
投資事業組合等管理収入	11	9.0	40	48.4
コンサルティング収入	9	7.5	9	11.5
コワーキング収入	—	—	14	17.1
その他	0	0.5	1	1.3
合計	124	100.0	84	100.0

#### <営業投資有価証券売上高>

当第1四半期連結累計期間における営業投資有価証券売上高は、ファンド期限の到来に伴う営業投資有価証券の売上高を前年同期に計上していた反動等により、18百万円(前年同四半期103百万円)となり、前年同四半期に比して減少しました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	増減
営業投資有価証券売上高	103	18	△84
営業投資有価証券売却額 (上場)	—	—	—
営業投資有価証券売却額 (未上場)	92	18	△74
営業投資有価証券利息・配当金	10	0	△10
営業投資有価証券売上原価	39	13	△25
営業投資有価証券売却原価 (上場)	—	—	—
営業投資有価証券売却原価 (未上場)	39	13	△25
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(—)	(—)	(—)
減損等	180	—	△180
営業投資有価証券減損額	195	—	△195
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(△15)	(—)	(15)
投資損失引当金繰入額	△1	27	28
営業投資関連損失(△)	△115	△22	92

(注) 当第1四半期連結累計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、0.1%(前連結会計年度末0.1%)となりました。

<コンサルティング収入>

当第1四半期連結累計期間におけるコンサルティング収入による売上高は、9百万円(前年同四半期9百万円)となりました。

<コワーキング収入>

当期より開始したコワーキング事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は、14百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、3,665百万円(前連結会計年度末3,584百万円)となりました。その内訳は流動資産3,389百万円(同3,326百万円)、固定資産276百万円(同258百万円)です。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、129百万円(同153百万円)となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益104百万円を計上したこと等により、3,535百万円(同3,431百万円)になりました。なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である非支配株主持分等が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は3,287百万円(同3,183百万円)、自己資本比率は89.7%(同88.8%)になりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,902	2,905
営業投資有価証券	394	383
投資損失引当金	△0	△0
仕掛品	-	74
その他	28	26
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,326	3,389
固定資産		
有形固定資産	30	32
無形固定資産	1	1
投資その他の資産	226	242
固定資産合計	258	276
資産合計	3,584	3,665
<b>負債の部</b>		
流動負債		
預り金	1	4
賞与引当金	10	16
前受金	57	28
その他	44	45
流動負債合計	113	94
固定負債		
退職給付に係る負債	28	24
その他	10	10
固定負債合計	39	35
負債合計	153	129
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,942	1,943
資本剰余金	1,721	1,723
利益剰余金	△491	△391
自己株式	△2	△2
株主資本合計	3,170	3,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	10
為替換算調整勘定	-	3
その他の包括利益累計額合計	13	14
新株予約権	1	0
非支配株主持分	246	247
純資産合計	3,431	3,535
負債純資産合計	3,584	3,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
<b>売上高</b>		
営業投資有価証券売上高	103	18
投資事業組合管理収入	11	40
コンサルティング収入	9	9
コワーキング収入	-	14
その他の売上高	0	1
<b>売上高合計</b>	<b>124</b>	<b>84</b>
<b>売上原価</b>		
営業投資有価証券売上原価	234	13
投資損失引当金繰入額又は戻入額(△)	△16	0
その他の原価	56	87
<b>売上原価合計</b>	<b>274</b>	<b>101</b>
<b>売上総損失(△)</b>	<b>△149</b>	<b>△17</b>
販売費及び一般管理費	69	112
<b>営業損失(△)</b>	<b>△219</b>	<b>△129</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	0	0
持分法による投資利益	-	0
その他	0	0
<b>営業外収益合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	4	-
その他	0	0
<b>営業外費用合計</b>	<b>4</b>	<b>0</b>
<b>経常損失(△)</b>	<b>△223</b>	<b>△128</b>
<b>特別利益</b>		
負ののれん発生益	-	232
<b>特別利益合計</b>	<b>-</b>	<b>232</b>
<b>税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)</b>	<b>△223</b>	<b>104</b>
法人税、住民税及び事業税	0	1
<b>法人税等合計</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
<b>四半期純利益又は四半期純損失(△)</b>	<b>△224</b>	<b>103</b>
<b>非支配株主に帰属する四半期純損失(△)</b>	<b>△103</b>	<b>△1</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)</b>	<b>△120</b>	<b>104</b>

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△224	103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△2
為替換算調整勘定	-	3
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△0
その他の包括利益合計	△2	1
四半期包括利益	△226	104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△121	106
非支配株主に係る四半期包括利益	△105	△1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 投資の状況

当第1四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、11社、155百万円(前年同四半期7社、80百万円)となりました。また、当第1四半期連結会計期間末における投資残高は102社、1,595百万円(前連結会計年度末94社、1,455百万円)となりました。

##### ①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	69	6	140	10
社債等	10	1	15	1
合計	80	7	155	11

(注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。  
2. 金額及び投資企業数は、持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

##### ②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成29年6月30日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	1,280	84	1,407	91
社債等	175	14	187	14
合計	1,455	94	1,595	102

(注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。  
2. 金額及び投資企業数は、持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

#### (2) 投資先企業の上場状況

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

当第1四半期連結累計期間において上場した投資先企業はありません。

#### (3) 投資事業組合の状況

	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成29年6月30日)
投資事業組外出資金総額(百万円)	21,117	22,117
投資事業組合数(組合)	24	25

(注) 「投資事業組外出資金総額」は、コミットメント総額であります。

##### a. 出資金総額が増加した投資事業組合

当第1四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の1組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
ウィルグループHRTech投資事業有限責任組合	1,000	新規設立
合計(1組合)	1,000	

##### b. 出資金総額が減少した投資事業組合

当第1四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合はありません。

(4) 四半期個別財務諸表

四半期財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い作成しております。

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,867	2,675
営業投資有価証券	178	172
投資損失引当金	△0	△0
その他	89	106
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,135	2,954
固定資産		
有形固定資産	5	4
無形固定資産	1	1
投資その他の資産	223	290
固定資産合計	230	296
資産合計	3,365	3,250
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	13	4
前受金	65	28
賞与引当金	10	16
その他	15	30
流動負債合計	105	80
固定負債		
退職給付引当金	28	24
その他	0	0
固定負債合計	28	24
負債合計	133	105
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,942	1,943
資本剰余金		
資本準備金	1,723	1,725
資本剰余金合計	1,723	1,725
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△446	△525
利益剰余金合計	△446	△525
自己株式	△2	△2
株主資本合計	3,217	3,140
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13	4
評価・換算差額等合計	13	4
新株予約権	1	0
純資産合計	3,231	3,145
負債純資産合計	3,365	3,250

四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高		
投資事業組合管理収入	39	48
営業投資有価証券売上高	33	10
コンサルティング収入	10	7
コワーキング収入	—	11
その他の売上高	0	0
売上高合計	83	77
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	66	7
投資損失引当金戻入額(△)	△0	0
その他の売上原価	64	91
売上原価合計	130	99
売上総利益又は売上総損失(△)	△46	△21
販売費及び一般管理費	67	62
営業損失(△)	△114	△84
営業外収益	0	6
営業外費用	4	0
経常損失(△)	△118	△77
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税引前四半期純損失(△)	△118	△77
法人税、住民税及び事業税	0	1
四半期純損失(△)	△119	△79